

亀山市少人数教育推進計画 ～すべての子どもに確かな学力を～

平成21年6月 亀山市教育委員会

現状

三重県

◇ みえ少人数推進事業による教員の配置

国は40人学級を基準としているが 県単で
小学校 — 1・2年生で30人学級
中学校 — 1年生で35人学級
を実施している。
成果は大きく、学校からの事業拡大要望が強い。

市

◇ 市費による教員の配置

複式授業解消のために、臨時講師として2名配置

少人数教育充実のために

市費で正規教員に準ずる「ふるさと先生」を配置する（4ヵ年計画）

ねらい

【亀山市学校教育ビジョン 教育支援体制の充実】

「p48 市単独の教職員の採用・配置により、きめ細やかな学びを支える・・・」

- ・みえ少人数推進事業を補完する。
- ・特別支援教育の強化を図る。
- ・学力向上を目指す。

「亀山市少人数教育推進計画」 平成21年度～

【事業計画】

授業の少人数化や35人以上の学級の解消等、少人数教育の推進を図るため正規教員に準ずる「ふるさと先生」を配置する

平成21年度(初年度) 中学校 4人、小学校 0人 配置

※ 平成22年度以降順次増員を図る

【必要経費】 県費期限付講師の待遇をもとに算出する

初年度 総事業費 7,658,000 円